

# 全国の物流を支える新名神

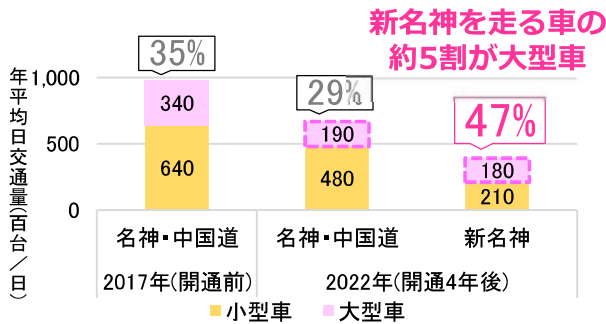


## ◆ 新名神はたくさんの大型車が使っています

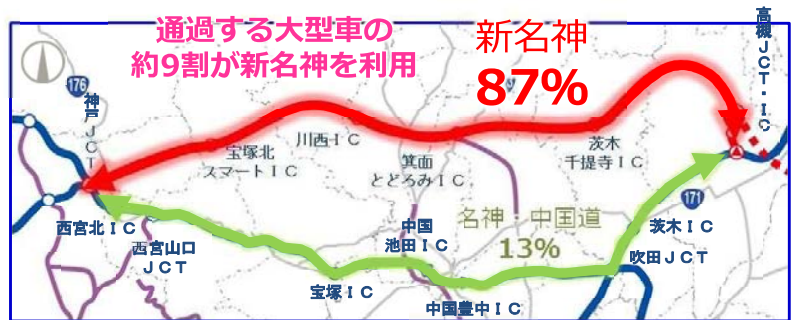
新名神を走る車の約半分以上が大型車で、高槻JCT・IC～神戸JCTを通過する大型車は約9割が新名神ルートを選択しています。新名神(高槻JCT・IC～神戸JCT)を通して全国各地へものが運ばれており、**物流を支える重要な道路**となっています。

## 新名神は大型車が多くを占めています

### 小型車と大型車の割合



### 大型車が利用するルートの割合

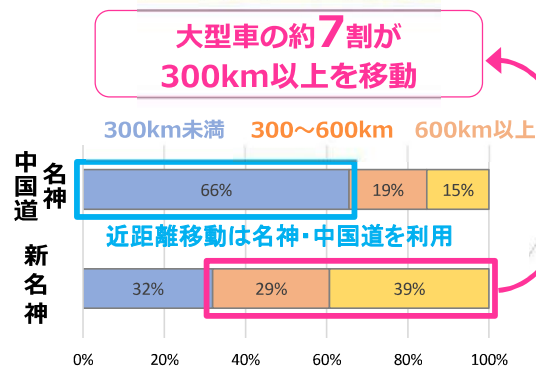


※ 交通量: 車両感知器データより集計(加重平均により算出)  
 区間: 名神・中国道および新名神(高槻JCT・IC～神戸JCT)  
 期間: (開通前) 2017年1月1日～12月31日  
 (開通4年後) 2022年1月1日～12月31日

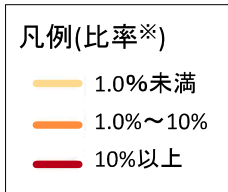
※ 商用車プローブデータ(株式会社トランスロン)を用いて集計  
 (開通4年後)2022年7月

## 新名神を通った大型車は全国各地へ

### 新名神を通った大型車の移動距離



※ 商用車プローブデータ(株式会社トランスロン)を用いて集計  
 新名神: 高槻JCT・IC～茨木千提寺IC間を通過した大型車  
 名神・中国道: 高槻JCT・IC～茨木IC間及び中国吹田IC～中国豊中IC間を利用した大型車  
 (開通4年後)2022年7月



※ 新名神(高槻JCT・IC～茨木千提寺IC)を通過した大型車の断面交通量に対する割合

### 新名神を利用している企業の声①



二子工株式会社  
 (箕面市に物流センターを立地) ※企業ヒアリング調査(2022年12月実施)

全国に配送していますが、新名神は東西にアクセシビリティがよく、利便性を感じています。

### 新名神を利用している企業の声②

現状、中部や北陸への配送が多く、渋滞を避けた配送ルートを選択でき、利便性を感じています。

※企業ヒアリング調査(2022年11月実施)



大成化工株式会社  
 (箕面市に工場を立地)



# 新名神沿線が物流拠点に



## ◆ 沿線で物流施設や大規模小売店舗の立地が進んでいます

新名神(高槻JCT・IC～神戸JCT)沿線やその周辺の地域において、**物流施設や大規模小売店舗の立地が進んでいます**。

工業地・商業地の地価も**高い水準で推移**しており、新名神沿線が**物流拠点として高い評価**を受けています。



出典: 日本立地総覧(有限会社日本立地ニュース社)

## 物流施設・大規模小売店舗の累積立地件数の推移



出典: 日本立地総覧(有限会社日本立地ニュース社)



大店立地法届出(経済産業省)

彩都東部地区の未着手区域の一部において、令和3年度に**土地区画整理事業が事業化**されました。今後も物流施設等の企業進出を期待しています。

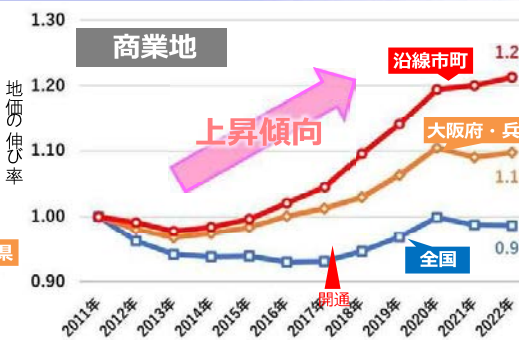
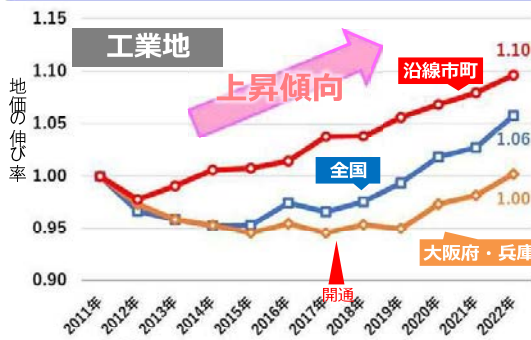
※自治体ヒアリング調査(2022年8月実施)



茨木市

※下記の沿線・周辺市町で集計  
 京都府: 京都市(東山区、南区、伏見区、山科区)、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町  
 大阪府: 池田市、高槻市、茨木市、箕面市、豊能町、枚方市、島本町、能勢町  
 兵庫県: 宝塚市、川西市、猪名川町、神戸市北区、西宮市、三田市、神戸市西区、三木市、加東市、小野市

## 平均公示地価(工業地・商業地)の伸び率



出典: 公示地価(国土数値情報)

○ : 沿線市町  
 大阪府(池田市、高槻市、茨木市、箕面市、豊能町)  
 兵庫県(宝塚市、川西市、猪名川町)  
◇ : 大阪府・兵庫県  
 (政令指定都市、沿線市町除く)  
□ : 全国(政令指定都市除く)



新名神沿線は、西日本を幅広くカバーできるため、**物流施設拠点として非常に評価が高い**です。

※企業ヒアリング調査(2023年1月実施)

